

## 平成26年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

平成26年度は、理科大中長期計画「2020年の理科大のあるべき姿」の実行初年度として、「日本の理科大から世界の理科大へ」の目標実現に向け、予算編成を行いました。

安定した財政基盤構築のため、資産運用方法を自己運用から外部委託に変更し運用益の増収を図る一方、新たな財務システム及び経営分析システムの導入により、グローバル競争力の強化、学内組織の業務統制強化を図ります。

なお、重点項目として次のことを盛り込みました。

- (1) 東日本大震災に伴う経済支援
- (2) VLE (Virtual Learning Environment) の構築及び全キャンパス無線 LAN 化
- (3) 研究開発プロジェクト

[新規]

- ① トランスレーショナルリサーチセンター

[継続]

- ① グリーン&セーフティ研究センター
- ② 戦略的物理製剤学研究基盤センター
- ③ RNA科学総合研究センター
- ④ 戦略的環境次世代健康科学研究基盤センター
- ⑤ 先端ホログラフィ技術研究開発センター
- ⑥ キラリティー研究センター
- ⑦ 火災科学研究センター
- ⑧ ヒト疾患モデル研究センター

上記経費を文部科学省が行う「戦略的研究基盤形成支援事業」の対象経費とし、研究設備整備費等補助金および経常費補助金（特別補助）を予算措置します。

- (4) 野田地区11号館改修工事
- (5) トライボロジーセンター設立（地域オープンイノベーション促進事業〈経済産業省〉）
- (6) 本学のリソースが活用できる領域の収益事業化及びこれを事業内容とする子会社の設立